

顧客の安全衛生

サマリー

重要であると考え理由	<p>Daigasグループは、都市ガス、電力、LPG等のエネルギーの安定供給、保安の確保およびサービスの向上を通じて、お客さまの快適な暮らしとビジネスの発展に貢献しています。これらを実現するために重要となるのが、お客さまに安心してエネルギーをご利用いただくためのエネルギーレジリエンスの向上であると考えています。安全を第一とした商品・サービスの提供に努め、お客さまとともに持続的に進化・発展する企業グループを目指しています。</p> <p>なお、顧客の安全衛生、サービスの安定供給はマテリアリティの一つに位置づけています。</p>							
顧客の安全衛生	取り組み事項	具体的な取り組み						
	<ul style="list-style-type: none"> エネルギーの安定調達・安定供給の継続 強靱な設備形成 緊急時対応・災害対策 保安・防災の知識・技能の伝承 安全利用に関する情報発信 	<p>方針・推進体制</p> <p>[保安規程]等を制定し、主要製品である都市ガスの品質や安定供給、ガス設備・発電設備の安全性の確保に努めています。2022年度からは法的分離を踏まえ、平常時から会社横断的にガバナンスを発揮する体制を構築し、保安・防災・ガスの供給安定にかかわる事象を一元的に管理・施策推進することを目的に、全社委員会として「保安・防災委員会」を設置しています。</p>						
	マテリアリティ 顧客の安全衛生	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="934 804 1258 839"> マテリアリティに基づくKPI </td> <td data-bbox="1265 804 2058 839"> 2022年度実績 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="934 844 1258 879"> 重大事故件数 </td> <td data-bbox="1265 844 2058 879"> 法令・社内基準に基づき、製造事業における都市ガスの品質管理、供給事業におけるガス設備の安全点検を実施し、重大事故ゼロを継続しました。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="934 884 1258 919"> 強靱な設備形成 </td> <td data-bbox="1265 884 2058 919"> 耐震化率は約89%、供給ブロックの細分化により地震ブロック数は713ブロックになりました。 </td> </tr> </table>	マテリアリティに基づくKPI	2022年度実績	重大事故件数	法令・社内基準に基づき、製造事業における都市ガスの品質管理、供給事業におけるガス設備の安全点検を実施し、重大事故ゼロを継続しました。	強靱な設備形成	耐震化率は約89%、供給ブロックの細分化により地震ブロック数は713ブロックになりました。
	マテリアリティに基づくKPI	2022年度実績						
	重大事故件数	法令・社内基準に基づき、製造事業における都市ガスの品質管理、供給事業におけるガス設備の安全点検を実施し、重大事故ゼロを継続しました。						
強靱な設備形成	耐震化率は約89%、供給ブロックの細分化により地震ブロック数は713ブロックになりました。							
マテリアリティ サービスの安定供給	<ul style="list-style-type: none"> 都市ガスおよびガス設備・発電設備の安全性を確保し、品質のレベル維持を継続 計画的な設備更新や導管網の整備に努め、強靱な設備形成を図る 事故や災害の発生に迅速に対応できる体制の構築・運用、「大規模災害・事故に関する事業継続計画(BCP)」策定・訓練の実施 保安と防災に関する高度な知識や技能を持つ人材育成を継続 							